国道 13号 泉田道路通信

令和4年9月

ニ奥羽本線が縦断し、東西に横断する国道47号と陸羽東線、 「東北の十字路」と呼ばれ、交通の要衝として栄えてきました。現在、「新らたなクロスロード」として国道13号泉田道路、 新庄金山道路と国道47号新庄古口道路、高屋道路を整備をすすめていることから「最上クロスロード」と題し、事業進捗やエ

<ご意見・お問い合わせ先>国土交通省東北地方整備局 山形河川国道事務所 新庄建設監督官室

〒996-0041 新庄市大字鳥越字舟田608-2 (新庄国道維持出張所内)

TEL: 0233 (22) 1731, FAX: 0233 (22) 1731 http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/shiniji/index.html

# 東北初!3Dプリンター施工

9月1日(木)萩野西地区改良舗装工事 受注者の ㈱新庄砕石工業所 主催で「3Dプリンター」 の見学会が行われました。当日は、工事関係者や新庄神室産業高校の学生など約60名が参 加し、3Dプリンターの実演に注目していました。㈱新庄砕石工業所の柿崎取締役管理部長は 「3Dプリンターを導入することで、建設業界の課題を克服していきたい。」と建設業会の今後 について話していました。





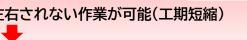
### 建設業界の課題と現状

・他産業を上回る人手不足 ・女性や若手の人材活用が頭打ち ・ICT(※)活用の進捗も足踏み ・熟練の職人に変わる技術力のカバー

※ICTとは、情報通信技術のことで、デジタル化された情報を利用すること を指します。ドローンによる測量もICTに該当します。

## 3Dプリンターのメリッ

- ・型枠作業がないため必要最低限の資材で造形が可能(コストの削減
- ・熟練工による作業がカバーできる(人材不足解消)
- ・工場で造形できることにより、天候に左右されない作業が可能(工期短縮)



働き方改革により快適な労働環境作りができ、生産性の向上に繋がる





特注のセメントを機械で練り、青いホースの部分をセメントが流れていきます。 造形物は、セメントの硬さや形成の速度を変えることで硬化時間を調整し、高さの あるものも施工可能になります。

### 形



こちらは、見学会の前日に造形され たものです。造形完了まで約10時間、 その後は2日間養生し、現場へ設置が できるようになるとのことでした。 見学時には触ることが出来るくらい 硬化していましたが、まだほんのり温

3Dプリンターの普及にはまだまだ課題が伴いますが、今回の見学会で 新技術への期待が高まった方も多いのではないでしょうか。建設業界で これからどのように活用されていくか、注目していきたいですね。